



2018年4月14日(土)11:00

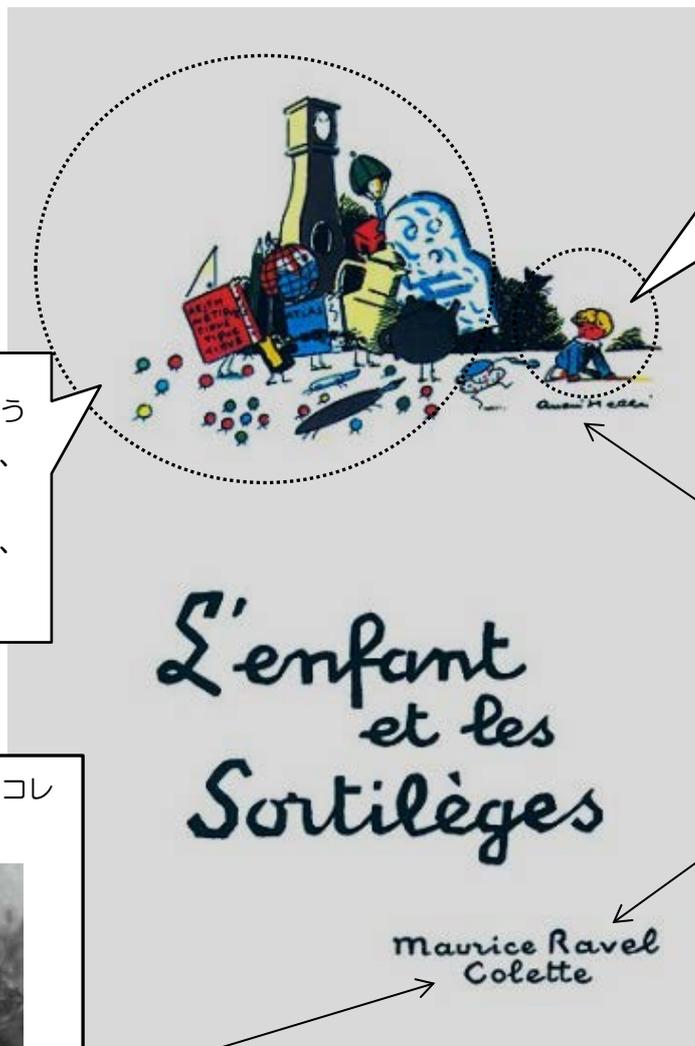
南葵音楽文庫閲覧室(和歌山県立図書館内)

はじめに:

「こどもたちのための音楽」コーナー

南葵音楽文庫  
和歌山県立図書館内  
和歌山市西高松 1-7-38  
tel. 073-436-9500

- 南葵音楽文庫の中から、「こどもたちのための音楽」を紹介
- 今回のテーマ: ラヴェルの歌劇《子どもと魔法》  
1918-24年に作曲。1925年にモンテカルロ歌劇場で初演。



主人公の男の子。いたずら好きで、家具や食器や本に当たり散らしたり、動物をいじめたりしている。

André Hellé のサイン。  
アンドレ・エレ(1871-1945)は、フランスのイラストレーターで、この表紙の絵を描いた人。

男の子にしかえしをしようと集まってきた、大時計、肘掛け椅子、ティーポット、教科書、庭の虫たち、動物たち。

台本を書いたのは作家のコレット(Colette 1873-1954)。



<https://www.babelio.com/auteur/Sidonie-Gabrielle-Colette/3924/photos>

作曲したのはフランスの作曲家モーリス・ラヴェル(Maurice Ravel 1875-1937)。



<https://www.thefamouspeople.com/19th-century-french-musicians.php>

## あらすじ

宿題をサボっている男の子。お母さんに怒られてカンシャクを起こし、部屋の家具や飼い猫に当たり散らす。

……すると、不思議なことに、椅子や振り子時計や食器たちが生き物のように動き始め、歌ったり踊ったりして、男の子を怖がらせる。暖炉は「悪い子は焼いてしまうぞ！」と男の子をおどし、破られた絵本からはお姫様が出てきて、これまでの男の子の行いを責める。教科書からは数学の先生が登場し、デタラメな算術で男の子を翻弄。すっかり目を回した男の子の前に、人間と同じくらいの大きさになった、雄雌二匹のネコが登場し……。

## ラヴェル《子どもと魔法》より、猫の二重唱

Andante *pp très tendre*

la Ch. Mi - in - hou!

le Ch. Nasal *p* hummed bouche fermée

Môr - nâ - ou nâ - ou, Moû - ou.

Andante. ♩ = 66 *pp*

……この後、物語の舞台は夜の庭に移る。庭の虫や動物や樹木から、これまでの乱暴な行いを次々と非難される男の子。ところが、誰が先に男の子に仕返しをするかをめぐって、動物たちは仲間割れしてケンカを始め、そのなかで一匹のリスが怪我をしてしまう。それを見た男の子はリスの手当てをしてやるが、そこで力つきて気を失う。男の子の中に優しい心のあることを認めた動物たちは、男の子を助けるため、声を合わせてお母さんと呼ぶ……。

○母親が部屋を去る……魔法の始まり



家具や動物たちの非難、仕返し



男の子がリスに示した「やさしさ」



○母親が戻ってくる……魔法の終わり (?)



<https://lechatdanstousesetats.files.wordpress.com/2013/02/ravel-et-son-chat.jpg>

## ネコと野獣？ ラヴェル 〈美女と野獣の対話〉

ラヴェル 《マ・メール・ロア》 (*Ma mère l'oye* 1908-10)

ピアノ連弾のための組曲。全5曲。友人の二人の子どものために作曲。

『がちょうおばさんのお話』(マザーグース)

シャルル・ペロー(1628-1703)の童話集(1697)。「シンデレラ」「眠れる森の美女」等を含む。  
(ただし、ラヴェルの組曲には、それ以外の童話に基づく曲も含まれる)

〈美女と野獣の対話〉 *Les Entretiens de la Belle et la Bête* (第4曲)

ルブラン・ド・ボーモン夫人 (1711-80) の童話『美女と野獣』(1756) による。

ジャン・コクトー (1899-1963) の映画『美女と野獣』(1946)の原作としても知られる。



▲ジャン・コクトーの映画『美女と野獣』より  
(<https://www.cinemathequedegrenoble.fr/film/la-belle-et-la-bete/>)



▲バレエ《マ・メール・ロワ》の野獣の衣裳  
(ジャンケレヴィッチ『ラヴェル』福田達夫訳、白水社、1970年。)

・音楽: 3/4 拍子。中庸なワルツの速度で。 cf. サティ《3つのジムノペディ》(1888年)

### 美女の主題

Mouv<sup>t</sup> de Valse très modéré  $\text{♩} = 50$

## 美女と野獣

・二人の登場人物を、音楽で描きわける

- ①旋律の形の違い (ただし、どちらもワルツのリズムに乗らなくてはならない)
- ②音域の違い ソプラノとバリトン(連弾のプリモとセコンド)

・野獣のテーマの特徴

- 1) 半音階で下行する三連符
- 2) 二度でぶつめた音の連打 [爪で引っかく音 (?)]
- 3) 野獣の唸り声 [美女の主題の冒頭と共通 (?)]

野獣の主題

pp  
Sourdine  
un peu en dehors  
p  
pp

不器用さの表現は、ドビュッシー〈ゾウさんの子守歌〉とよく似ている。

・左手で旋律を弾く／二度でぶつかる音

## ドビュッシー 〈ゾウさんの子守唄〉 (《子どもの領分》第2曲)

Assez modéré

p  
doux et un peu gauche  
pp

おわりに:

こどものための音楽／動物たちの音楽／不器用さとやさしさ